

## 会議結果報告書

1	会議名	(仮称) 柳島スポーツ公園整備事業テニスコート表面仕様に関する意見交換会
2	日時	平成27年10月10日(土) 10:00~11:30
3	場所	茅ヶ崎市総合体育館 2階 会議室
4	出席者	○市民参加者 23名 ●市2名 (大川スポーツ施設整備推進担当課長・大八木担当主査) ◆茅ヶ崎スマートウエルネスパーク株式会社6名 (亀井工業ホールディングス2名、パシフィックコンサルタンツ1名、パームインターナショナル湘南2名、湘南造園1名)
5	内容	<p>(1) 茅ヶ崎市スポーツ健康課から開会にあたっての挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の(仮称)柳島スポーツ公園整備事業は、相模川河畔スポーツ公園が国への事業協力で柳島に移転するという事で準備を進めている。整備の手法は、PFI事業と言い、民間の活力・能力・ノウハウを活用しながら、事業を進めていくものである。事業者の選定をし、茅ヶ崎スマートウエルネスパーク株式会社にお問い合わせすることになった。事業を進めていく過程で、今回のテニスコートの表面仕様に関して、半年以上議論を重ねてきているわけであるが、皆様よりいろいろな意見・要望等賜っている。そういった中で、最終的に皆様から意見・要望を聞いた上でコートの表面仕様を決定していこうと、水曜日と今日の2回にわけて意見交換会を開催させて頂いている。意見交換会の前提条件としては、テニスコートの仕様はハードコートに決定している訳ではない。決定している訳ではないので、皆さんにお集まり頂き、議論して決定していく。率直な意見を参考にして最終的な対応をしていく。意見交換会の前半は、事業者からの提案内容の説明、後に、皆さんとディスカッションをしながら、もちろん市も皆さんから出た意見を受け止めてコートの表面仕様の決定を考えていきたい。</li> <li>・質問をお願いしたい。茅ヶ崎スマートウエルネスパーク(株)に市が委託しているのか？(参加者) →委託というよりも事業としてお願いしている。(市)</li> <li>・構想まで委託していると思わなかった。事業は、我々の税金からでるのか？(参加者) →今回の事業そのものは、市の事業である。従来の直営方式ではなく、PFI事業として民間のノウハウを活かして行う。(市)</li> <li>・それは、わかる。この方達(茅ヶ崎スマートウエルネスパーク)が運営するのか？我々が収めた税金で作られるのか？(参加者) →設計、建設、維持、管理を含めた中での契約ということで、実際に出来上がってから20年間に渡って維持管理運営を含めて、茅ヶ崎スマートウエルネスパークにお願いしている。(市)</li> <li>・私が聞いているのは、我々の市民税の中から、建設されるということか？(参加者) →その通りである。市で予算措置をするということは、その財源は、皆さんから頂く税金を含めた中での財源である。(市)</li> <li>・市の人間が横にいて、茅ヶ崎スマートウエルネスパークが前を陣取っているはどんな会議なのか？非常に違和感がある。丸投げしているようにさえ感じる。(参加者) →丸投げしている訳ではないし、発注者の立場として、事業者にもものを申している。(市)</li> <li>・だったら、前に陣取ったらどうだ。部外者のような形にして…。(参加者) →決して、部外者ではない。(市)</li> <li>・先日、担当課長と部長にお会いした。水曜日の会に疑問があるので、テニスコートの表面仕様の決定権はどこにあるのかと質問をした。ハードコートに決まっているのかのような説明の仕方であるが、決まっているのか、決まっていないのかどちらなのかと聞いた。担当課長と部長は、「コートの表面仕様の最終決定権は市にある」と答えた。また、「ハードコートに決まった訳では決していない」と答えた。市民の為のコートなので、市民の意見を吸い上げて決めるという明快な答えを頂いた。本日の会の冒頭で言って頂きたいとお願ひしたところ、担当課長は言いますとおっ</li> </ul>

しゃっていたが、十分ではない部分があったかもしれない。そういう意図と僕は思う。それと、PFI事業という事だが市民の血税で全て出している。(参加者)

- ・私もそう思う。違和感を覚える。あなた方(市)が端にいて、事業者が偉そうに真ん中にいて、私たちの税金を使っているのではないか？一切、事業者にお任せしているように見える。(参加者)  
→そんなことはない。私たちが前に出ること何ら支障ない。(市)

### ～席を移動する。～

- ・服部市長は、どの程度進捗状況を知っているのか？(参加者)  
→スポーツ公園の進捗状況については、適宜、市長に報告している。今回のテニスコートの表面仕様の決定に関しても、市民の皆さんの意見を聞いてから決定していくことも市長に報告している。(市)
- ・(コート表面仕様の)決定のプロセスは決まっているのか？(参加者)  
→テニスの関係団体から意見を頂く、また、広く皆さんから意見を吸い上げて、今一度事業者と議論をしてから関係団体とも議論をして決定していきたい。(市)  
→意見を吸い上げるとは、どういうことか？セレモニーをやりました、皆さんの意見も聞きました、有識者会議のように、良くあるものを感じを受ける。プロセスが決まっていないのと同じことだ。一体この会議は何なのか？(参加者)
- ・昨日聞いたところ、皆さんの意見を聞いた上で、最終的には、茅ヶ崎スマートウェルネスパークから申入れを受けて決定しますという事だった。(参加者)
- ・主体者はどっちなのか？(参加者)
- ・癒着はないだろうな！(参加者)
- ・お金は、我々から出ているでしょう。市民税から出ているのでしょうか。主体者はどこか？茅ヶ崎スマートウェルネスパークなのではないか？この間のオリンピック問題と同じだ。投げているだけだ。(参加者)
- ・だから、プロセスを聞いている訳だよ。プロセスは何ですかという問いに対し吸い上げているという言葉だった。何の具体的な方法論がない。何なのかこの会議はいったい…。どういう風に考えているかさっぱりわからない。(参加者)
- ・この会議で、全員一致で反対と言ったら通るのか？(参加者)  
→ここで皆さんから出された意見は、我々としては十分に尊重させて頂く。(市)
- ・抽象的な言い方で独立法人に丸投げした言い方と同じだ。(参加者)  
→この場でわかりました、皆さんの意見がこういうことでこの場で結論付けしましょうとはできない。(市)
- ・先程の話だって、スマートウェルネス？私にはわからない。(茅ヶ崎スマートウェルネスパーク)プライベートの会社から申入れを受けて…何だよ、それ、貴方パブリックでしょう。やろうとしていることが信じられない。だから、丸投げだと言っている。(参加者)
- ・皆さんの会社が独自事業としてやられるのなら良い。しかし、これは市民の施設であり、考え方がかけ離れている。そこをわかった上で説明して欲しい。(参加者)
- ・考え方を直してほしい。何度も言っているが、お金がどこから出ているのだというのが出発点である。(参加者)  
→皆様から頂いた意見は、市民の意見として話を受け止めさせて頂く。(市)
- ・誰に決定権があるのだ！いい加減にしてくれよ。(参加者)
- ・では、話し合いは、市と我々だけで良い。(参加者)
- ・(茅ヶ崎スマートウェルネスパークとして)デコターフが良いということはあるとわかっている。参考としての我々の知識としては良い。それを頭に入れてどうするかは、市民と市の問題でしょう。(参加者)
- ・パームインターナショナル湘南としてはどうなのか？(参加者)  
→協力企業としてアドバイスしている。お話の通り、市民の税金を使ってこの施設を作るが、PFI事業において、1/3は事業をしてハードに使った部分に埋めていくということと、今まで

大きく違うところは、利用時間を6時7時とか早くして、夜もナイター設備をつけて、約倍の時間にするので、4面という厳しい…（茅ヶ崎スマートウエルネスパーク）

- ・デイリーに市のコートを見ておっしゃるならばわかるが、何で夜間がいるのか？議論は聞きたくない。何回聞いても主体が茅ヶ崎スマートウエルネスパークになってしまっている。（参加者）
- ・補足するが、金は全部市民税です。72億かかるうち、建設費が50億、残りの運営費が20億である。一旦こちらの会社が銀行から借りて建てるようになるが、市が全部払うこととなる。僕は市民のお金で作られるコートを自由に事業者に使われることを望まない。（参加者）  
→皆様のようにアクティブな方は良いと思うが、仲間がいない、運動ができないという人に対して、スクールとかプログラムを提供して、参加してもらうことを考えた。（茅ヶ崎スマートウエルネスパーク）
- ・茅ヶ崎公園にナイター設備があれば良いのではないかと？良く利用実態を把握するべきだ。今、15時過ぎは堤では2コート空いている。何故、ナイター設備がいるのか？信じられない。青少年のプロの育成をしたいというのが、そんなものは、プライベートのテニス場で行えばよい。（参加者）
- ・市のコートを利用してやるのが間違いだ。（参加者）
- ・9時から17時まで利用しているが、殆どが高齢者や主婦、中学生の市民が使っており、夕方の15時すぎになるとコートは空いている。こういう実態を把握してなくてナイター設備を設置するとか朝のサラリーマンの利用が夏休みはあるとか考えられるが365日どれだけ利用があるのか？市の方は良く把握して欲しい。我々の税金を使うのだから大事に使って頂かないといけない。使い方がおかしい。ナイターは誰が使うのか？（参加者）
- ・朝6時から誰が使うのか？2~3年利用しているが、利用する高校生とか見たことがない。たまに高校生のOBが打っているのを見るが、そういう実態を良く把握してもらわないと…。（参加者）
- ・担当課長はテニスをやったことはあるか？（参加者）  
→私自身は、テニスをしない。（市）
- ・視察はしたことがあるのか？利用実態を分かっているか？（参加者）  
→市営のテニスコートの利用率はつかんでいる。（市）
- ・どのような年齢層がつかんでいるのか？（参加者）  
→毎年、公共施設の満足度調査を行っている。どういった方がどのような目的で利用したかが集計されている。（市）
- ・数少ない方が答えるだけではないか？それで、つかんだと言われるのは違うのではないかと？（参加者）  
→満足度調査の中に自由意見欄があるのだが、その中でも柳島スポーツ公園では砂入り人工芝にして欲しいという意見は非常に多く頂いている。そういった意見の中で、早急に決定するのではなく、皆様から意見を聞いた上で決めていこうということでここまで決定を留保している。皆さんのニーズはつかんでいる。いずれにせよ、いったん説明させて頂いて、それから皆さんと質疑応答という形でディスカッションを進めていきたい。（市）
- ・当社が受託したわけだが、要求水準書によって、ある程度仕様が決まっている。例えば、陸上競技であれば4種公認で3種になるよう努力してくださいということや、サッカー（インフィールド）であれば天然芝でなく、陸上の投てき対応人工芝でコートを作ってくださいというような要求水準があった。では、テニスとはというと、テニスコートの表面仕様は決まっていなく事業者から提案してくださいという形式になっていた。今回、提案書ではデコターフを提案させて頂いたが、多くの方から人工芝コートの方が良いと意見を頂いている。そのため、本日は、純粋に人工芝コートが良いという理由をしっかりと聴取したいということで会を開いているので、よろしければ、柳島の全体コンセプトを説明させて頂いた後、人工芝が良いという意見を聴取させて頂いてこの会をまとめたいと思う。議事進行は引き続き私の方で進めさせて頂く。あと一つだけ、お願いがあり、意見を皆様から頂く際に順番になるので、まず挙手をして頂き、差すので、お名前だけ頂いてから発言して頂きたい。（茅ヶ崎スマートウエルネスパーク）

## (2) コンセプトの説明（茅ヶ崎スマートウエルネスパーク）

- ・コンセプト、別紙資料にそって説明がなされた。

## (3) 意見交換

### <参加者A>

- ・市営テニスコート4か所ある。砂入り人工芝の方が足・膝に優しい。ハードコートは、滑ることができないし、平日の利用者が高齢者と主婦が利用していることを考えれば、膝に優しい砂入り人工芝にしたらどうか。
- ・ハードコートでは靴を変えなければならず、靴の種類も少ない。

### <参加者B>

- ・デコターフはプロが見せるために（球の）速いコートであり膝に優しいコートではない。急激に止まってしまうので体重が全部膝にかかってしまい膝関節を痛める。半月板を損傷する。プライベートでハードコートを使用するが2試合で疲れる。人工芝とハードコートでは、膝に対する負担度が全然違う。よって、ハードコートを市民のコートとして作るのには反対である。

### <参加者C>

- ・堤と芹沢のコートは西向きであり、この時期から3月位までは、眩しくて15時以降使えない。やっている人の意見を聞いていない。使えないコートを作ることは一番よくないので、今回もそれに類することだと思うので、意見を聞いて取り入れて欲しい。P21の改修費用について、砂入り人工芝について言うと、茅ヶ崎公園のコートは18年間で1回位しか改修していない。デコターフを良くして砂入り人工芝を悪くしている様に思われる。砂入り人工芝は決して高くないと思う。これについて返答をもらえるか？  
→スポーツ教室等レッスンを実施する場合の維持管理、改修費用としてスポーツサーフェス社が耐久性を算出した資料を頂いた。通常使用+レッスンを行った場合の摩耗度を考慮している。（茅ヶ崎スマートウエルネスパーク）
- ・スポーツサーフェス社はデコターフをやっている会社か？砂入り人工芝もやっている会社か？  
→どちらも取り扱っている。（茅ヶ崎スマートウエルネスパーク）
- ・茅ヶ崎公園は、平成18年の改修から運用している砂入り人工芝があり、今も問題なく使えている。あまりにも現状とかけ離れている。  
→資料は、スポーツサーフェス社のものなので、もし砂入り人工芝にするならば、皆さんの利用頻度でコートの摩耗が違うため、検証して、見積りも取って比較する。（茅ヶ崎スマートウエルネスパーク）
- ・一部の業者がこのようなデータを記載するのがおかしい。市にもチェックして欲しい。

### <参加者D>

- ・人工芝は3年毎に部分補修、6年毎に貼り換えと書いてあるが、茅ヶ崎はやっていない。茅ヶ崎公園は平成9年3月にリニューアルしている。平成18年か19年にいったん貼り換えをして現在に至っている。
- ・市は、思い入れの入った数字かわからない。（参加者A）
- ・こういうでたらめな数字でPFI事業が検討されたわけなのか。  
→貼り換えを初めから7年と決めてしまうと5年でダメになった時に貼り換えができない。短い期間で考えておくことは良いと思う。ただし、比べることにに関しては真っさらにはしたいと思う。もし、砂入り人工芝になるならば、どのくらいの周期で補修をするか貼り換えるか検討をする。（茅ヶ崎スマートウエルネスパーク）

### <参加者E>

- ・左膝を痛めている状態で荏原のコートで試打をしたら、2週間くらい治らなかった。砂入り人工芝では、そんなことはなかった。もし、ハードコートになるならば一切使わない。他の方もそう

なれば、既存のコートに申込み抽選がより当たらない可能性が高くなる。スポーツをする機会が少なくなる。スポーツを皆さんに楽しんでもらうと言っている割には、やっていることは逆である。

<参加者F>

- ・資料に違うところがある。利用者は高齢者層である。砂入り人工芝コートは人気があり、足腰に良く多くの方が利用するコートである。ハードコートは、仕方なくコートが空いているときに使うコートであり、高齢者には、足腰を痛めることがあり、身体に負担をかけるコートで好まない。資料の記載のハードコートの足腰の記載は△でとんでもないことだ。(ハードコートがよい様に)上手に作られた資料だ。高齢者を中心とした市の施設を作って頂きたい。人工芝に大賛成である。

<参加者G>

- ・ソフトテニスを50年やっているが、滑らないことによる足腰や膝の弊害は、一時ハードコートを使っていた時期があり分かっている。ハードコートも改良されたというが、ある会社でクレイからハードコートに変えたところ、皆使わなくなった。空いたままで最後は、他の用途に転用された。その大きな理由の一番は、足腰の負担。もう一つは、バウンドが非常に違う。また、雨にもものすごく弱い。中学生のソフトテニスの大会も支援しているが、普段は学校のクレイのコートで練習しており、足腰の負担はもちろんだがバウンドも全然違う。大会を目指すにもデコターフで練習したら何の役に立たない。多くの人がそのような対応がうまくできない。ほとんどの方が、クレイや人工芝でプレイしている現状で、使う方が喜ぶようなコートでなかったら、最終的には失敗すると思う。

<参加者H>

- ・SSCのデコターフでプレイの経験がある。歳の関係か1時間行くと足腰に響いてくる。翌日から非常に体に残る。今は、人工芝かクレイでやっているが、そんなことはない。生涯スポーツを(コンセプトに)あげるからには、長続きしないと意味がない。そういう意味でデコターフは反対である。

<参加者I>

- ・この会が皆さんの意見を汲んで取り入れますというのを是非実行して頂きたい。是非、人工芝をお願いしたい。私たち(NPO法人)の教室は今、25教室あり、生徒数は230人いる。年配者とご婦人が多い。学生はいない。利用者が足腰に優しいものを望んでいることがよくわかる。実際にデコターフもSSCに行ってテストさせて頂いたが、施設の方よりいくらか摩擦係数を増やしているとのことだったが、実際やって見るととても硬い。スピードがある。スピンもすごくかかる。若い人やアスリートは大変面白いコートだと思うが、私達にとっては、とてもつらいコートだ。是非、人工芝にしてもらいたいと思っている。もう一点、雨天に弱いのではないかと人工芝は多少の雨でもできる。ハードコートは雨に弱い。結論としては、人工芝を推奨したい。

<参加者J>

- ・人工芝のコートを作って欲しい。私も荏原のスクールに一期通った。やってみて、とにかく足が痛い。転んだ時の衝撃が痛いので一期で辞めた。湘南インドアのコート(カーペット)もハードコートであり、行って見たがやはりできなかった。今は、SSC茅ヶ崎に行っているが砂入り人工芝コートで我々シニアにはやさしい。資料の○×表を見ていると正直言って怒り心頭である。誰がこんなことを書いたのか?運動性の所はあきれ返る。市の方もこのようなものを見たらチェックするなりして頂きたい。提案にスクールを開くとあったが、茅ヶ崎スマートウエルネスパークが年に何日か借りて行うということか?ということは、我々はあそこで使用できる時間が減るというわけだ。この辺は、市はどう考えているのか?今やっているスクールとは、別のものか?→事業者には、一定の枠のなかでスクールを開催するよう市からの指示(要求水準)のもとで行

われる。(市)

- ・こんなにスクールをやると我々の利用できる機会が減る。
- ・市がやっているので十分ではないか？市民活動で結構ある。
- ・日曜日の10時～11時の普段使っている時間は勝手に割り当てるのは問題だ。
- ・一般の利用料金も委託先に決められることのない様にして頂きたい。
- ・(利用料金を)統一できないのか？(参加者A)  
→基本的には、公共施設のため、ご利用いただくには公共利用端末からとなり、利用料金もこれから決めることになるが、いずれにせよ他の公共施設と大差のない料金設定を考えている。

(市)

- ・大差がないとは？  
→倍になるとかではない。(市)
- ・6時から始めて、ナイター設備がある、そんなものはいらぬ。冬の時期9時に相模川河畔は(コートが)空いている。寒いから。それを6時から誰も使わない。今のままで良いのではないか？高い金を使わないでほしい。(参加者A)

<参加者K>

- ・コンセプトのところ茅ヶ崎市のテニスコートなのか、柳島だけなのか、聞いていると柳島だけが別物になっている。ナイター時間も普通料金にナイター料を上乘せするのだと思う。また、老若男女が楽しむことが一番のコンセプトのようだが、聞いていてもはっきりしてこない。市に聞きたい。  
→基本的なコンセプトは、子どもからお年寄りまで全ての皆さんが、楽しく使って頂くというような考え方であり、試みとしては、今までと同じような利用時間ではなく、サラリーマンなど仕事から帰ってきてからテニスをやりたい方や、土日は予定があって利用できないという方がいれば、平日の夜間も利用できるという試みをしていくので通常の施設とは違う点がある。

(市)

- ・何故、柳島だけなのか？
- ・平日の昼間混んでいるのは、茅ヶ崎公園だけ。
- ・だから、必要なのは茅ヶ崎公園だけだと言っている。(参加者A)
- ・茅ヶ崎公園の利用が多く、土日も高齢者が多く若い人が利用できていない。
- ・茅ヶ崎市として全体を考えて、その中で柳島公園のコンセプトをはっきりしてやって頂きたい。
- ・6面、8面でないと大会ができない。そのような中、なぜハードコートにするのか？早朝と夜間コートの為にハードコートにするのか？その説明をきっちり皆さんにして欲しい。  
→早朝と夜間の為にハードコートにするわけではない。利用層を今までより広げるためにそういった枠を作る。茅ヶ崎公園の利用率が高いのは、利便性の高さと考えている。(市)
- ・だから、全体を考えて欲しい。
- ・思い込みだけであり、利用している実態をみて決めて欲しい。6時からどれだけ利用者を見込んでいるのか？そのような試算が出来ているのか？思い込みだけでやっているのではないか？ナイター設備がある？お金がかかる？市民の税金を使うにはあまりにもイージーだ。スポーツ健康課の意見があるか疑いたくなる。(参加者A)
- ・建設だけでなく、運営もこの会社(茅ヶ崎スマートウェルネスパーク)に任せて良いのだろうか？疑問がわいてくる。この会社が作った資料によって、市が踊らされている様に感じる。市民全部が踊らされている。しかも、資料の内容たるや全然正当性がない。一方的に作っている。誰も理解できないような…ずさんすぎる。
- ・市はしっかりして欲しい。東京オリンピックの二の舞だ。(参加者A)

<参加者D>

- ・ソフトテニス協会で中学校を担当している。荏原SSCのデコターフ体験会では中学校に声が掛かっていなかった。中学生も使用するのだから、先生にも来て頂いた。中体連の茅ヶ崎寒川地区中学校体育連盟会長、ソフトテニス専門部長の名前で要望書と当協会から試打の感想をつけて1

0月5日に提出した。8月24日の試打についての感想を読み上げる。

<検証結果>

- ・ストロークを打つと砂入り人工芝コートやクレークートの倍のバウンドになる。
- ・回転のかかったボールだと、異常に曲がったり戻ったりなどの変化がある。
- ・普段中学生は、クレークートで練習しているため、感覚が異なり、練習の成果を十分に発揮できない可能性がある。
- ・靴が全く滑らないので、足首の捻挫、膝痛、また、転倒時の打撲、脳震盪、擦り傷などの危険性がある。

以上のことから、デコターフコートは中学生の大会には向かないコートであると考えます。

- ・また、デコターフの経験がある先生からは、私の経験上、デコターフコートは足に特に負担のかかるコートだと思う。中学生の大会としては、できるだけ、普段の練習の力が発揮できるサーフェスで試合をさせてあげたいと思っている。
- ・中体連としては、現在、春季に市主催の市総体、夏季に中体連主催の大会、秋季にはソフトテニス協会主催の大会で男子は相模川河畔コート、女子は茅ヶ崎公園コートを使用している。したがって、柳島スポーツ公園内に新設するテニスコートは、中学生の為にも砂入り人工芝コートの採用を要望する。

以上、中体連としても砂入り人工芝を希望する。

<参加者F>

- ・皆さんの意見を聞いて、市の方はどのように感想を持っているのか？  
→率直に言って、水曜日もそうであったが、参加されている方のほぼ100%が砂入り人工芝を希望されている。本日も同様と感じているので、市としても、こういった事実を踏まえて事業者側には強く要望していく。(市)
- ・要望じゃなくて、決定なのではないか？自分事で考えて欲しい。
- ・事業者の方の感想は？

<参加者L>

- ・ソフトテニスをやっている。中学生もソフトテニスを主体で教育をしているが、本当は、クレークコートが良いのだが、それは無理としても人工芝で、4か所同じコートになるので、お願いしたい。運営は、現状の市の運営で十分対応できるのではないかと。そうすると、料金も安くなる。メンテナンスのこともある程度期間があれば市の予算で対応できるのではないかと。  
→先程の感想をお願いしたい。  
→設計段階にきておりますが、最終の20年間まで運営を担わせていただく。その中で、セミハードコートを提案したのは事実である。ただ、このまま設計段階で、本当にこの通りでいいのだろうかということも市とも1年かけて協議させて頂き、我々としても本当に20年皆様に使って頂きたいと思って、事業に手を挙げている。これ程多くの意見を協会様、皆様方から頂戴した。事業者としてまずこの事を受け止めさせて頂き、決定権は市にあるということで先程の皆様のご発言があったが、茅ヶ崎で公園を作って皆さんがプレイして良かったなという、20年このことを全うしたいと思っているので、このご意見は、かたく受け取らせて頂いて帰りたいと思う。ただ、今結論を出せと言われても、他の市民の皆様のご意見もある。これは持ち帰るが、既成事実を作るとか、デコターフが良いと誘導する為にこの会議を開いたわけではなくて、我々の初期の想いを一旦でも汲み取って頂きたいとそんなことを思って今日来ている。貴重なご意見、お時間を頂いた。反映して何とかここにいる皆さんが全員喜んで平成30年のオープン後にも足を運び頂けるような取り組みをしていきたいと思っているので、まずは、一旦お預かりをさせて頂きたいと思う。今決定というのはさすがに出せないが、皆さんの意見は良くわかっているので、持ち帰りたいというのが今の私の思いである。当面しばらくお時間を頂戴したいと思う。(茅ヶ崎スマートウェルネスパーク)

<参加者C>

- ・8ヶ月くらい前から協会等から意見があったと言っていたと思うが、(コート仕様は)まだ決ま  
ってないというが、今日の資料はあきらかにデコターフを推奨している。声が全然届いてない。  
それが心配である。今日の会の結果が一部の反対もあったが、説明はしたという話で終わったら  
流れてしまう気がする。これだけの人が強く反対しているのだから、必ずどこかに報告して欲し  
い。それでも尚且つ強行するならば、最終判断は市がやるでしょう。  
→最終的にこの結論を市長に報告する義務がある。市長の耳に届くようにする。(市)
- ・議事録は作るか?  
→作る。(市)

<参加者D>

- ・茅ヶ崎スマートウエルネスパークから中学生に慣れてもらう為に交代で使って頂くのも良いとい  
う発言があったが?  
→その時は、デコターフを経験してもらうのも良いかなと考えていた。(茅ヶ崎スマートウエル  
ネスパーク)
- ・それは、デコターフに決まっているからではないか?  
→違う。その時に何故、デコターフを提案したかという理由である。(茅ヶ崎スマートウエルネ  
スパーク)
- ・決まっていないのに、デコターフを経験してもらうという発言はおかしい。  
→どの切り口で提案したかということ。(茅ヶ崎スマートウエルネスパーク)
- ・市もデコターフに決まっていないという考えでよいか。違うなら市議会議員に言う。
- ・市がしっかりして欲しい。株式会社が決めるのではない。(参加者A)
- ・資本金はいくらか?  
→2000万円。構成企業5社で出資している。(茅ヶ崎スマートウエルネスパーク)
- ・パームインターナショナル湘南は出資者ではないのか?  
→違う。協力企業である。(茅ヶ崎スマートウエルネスパーク)

(4) アンケート用紙の記載

以 上

【配付資料】

- 1 提案コンセプト
- 2 別紙資料
- 3 今までのご意見
- 4 アンケート